

研究基礎実習2

1 単位 (必修)
知能情報工学科教員

【授業目的】 新しい問題について自分で資料を収集し、読解してその事柄を理解し、社会に出てから自分の力で問題を把握する能力を養う。また自分の考えを正しく伝えるための文章の書き方を身に付ける。

【授業概要】 自然言語処理, 文書処理, マルチメディア情報検索, 画像処理, 映像処理, 音声認識, 自律エージェント設計, インターネットセキュリティ, 知的ソフトウェア等の研究を研究室単位で行う。

【キーワード】 知能情報工学, ソフトウェア工学

【履修上の注意】 研究室単位で授業計画が異なる。

【到達目標】 研究室単位の発表会でのプレゼンができること

【授業計画】

1. 学生の選択により, 研究室単位で授業を進めるが, 授業内容例を以下に示す。
2. AESA による距離空間データの索引化手法に関する研究
3. スポーツ映像のシーン特性を用いた類似シーン検索手法に関する研究
4. 超音波画像における心臓の輪郭自動抽出
5. 対戦型ゲーム戦略の創発的設計のための世代交代モデルに関する研究
6. 擬似人格チャットシステムの開発
7. ハフ変換を用いた人の顔の識別
8. Web アプリケーションにおけるイメージ指向設計方式の研究
9. 自律移動体による侵入者捕獲システムの開発
10. 携帯電話を用いた学習意欲によるグループ分けシステム
11. TANGO システムにおける学習方法の改善
12. Face To Face コミュニケーションを重視したユビキタス語学学習環境
13. 音声インターフェースのための認識ルールの自動構築
14. 連続時間モデル同定における逐次型アルゴリズムの研究
15. オプティカルフローを用いた阿波踊りの動作解析
16. PZT カメラを用いた受講者情報収集システム

【教科書】 なし

【参考書】 専門分野の論文を使用する

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215826>

【対象学生】 開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 知能情報工学科教員